

## 「とことん」「続ける」

～思い出に残る夏休みに～

校長 嶋見 靖之



学校の体育館とプールの間には「しおかぜ野菜王国」という学校畑があり、その横に草置場があります。そこから自生のひまわりが1本背を伸ばし、太陽に向かって花を広げています。

高千小学校の校章にはひまわりがデザインされています。ひまわりの花には、太陽（目標）に向かって明るくたくましく伸びようという願いが込められています。そしてひまわりの太い幹は、たくましさを表しています。

ひまわりの咲く、暑い夏がやってきます。

今日で74日間の1学期が終わりました。振り返ってみると、遠足・修学旅行、地区大運動会、高千っ子祭りといった行事をはじめ、充実した1学期だったと思います。一人一人がめあてに向かって取り組む姿も立派でした。ご家庭でも一緒に一学期を振り返り、頑張りをほめていただきたいと思います。

そして、明日25日（火）から夏休みが始まります。私は子どもたちに、夏休みで大切にしてほしいキーワードとして「とことん」と「続ける」を示しました。

弁護士で伊藤塾塾長の伊藤真さんは著書『続ける力』の中で、「人間は、『結果』ではなく『プロセス』に意味を見いださずにはいられない存在である。」と述べています。

「とことん」や「続ける」は容易ではありません。けれど、困難を乗り越えたからこそ、充実感や達成感を得ることができます。だから「思い出」となり、自信につながるのです。子どもたちには、思い出に残る夏休みを過ごし、笑顔で元気に8月28日（月）からの2学期を迎えてほしいと願っています。

<家庭・地域の皆様へ>

夏休み中、子どもたちの生活の舞台は家庭・地域です。学校では交通安全や不審者対応といった安全指導を行いました。心配や不安をもつ子もいるかもしれません。ご家庭・地域での「あいさつ・声かけ」や「見守り」をとおして、事故のない夏休みを送らせていただきますようお願いいたします。お気づきのことがありましたら小学校へお知らせください。（電話77-2007）

